

中曾根

# やすたか

vol.6 2023.5

衆議院議員 中曾根康隆の  
情報をお届けします

# 通信



## ご挨拶

先般行われました統一地方選におきましては、自民党公認・推薦候補者に対し皆様方の力強いご支援を賜り誠にありがとうございました。引き続き国政・県政発展のためにしっかりと連携しながら様々な課題に取り組んでまいります。

さて昨年8月に防衛大臣政務官を退任しましたが、現在は自民党農林部会副会長、自民党青年局国際部長を拝命し、また以前と同じように東京と群馬を往復する日々に戻りました。

昨年はロシアのウクライナ侵略や北朝鮮の頻繁なミサイル発射、さらに緊迫化する台湾情勢などもあり、安全保障に対する国民の関心がこれまでになく高まりました。

令和5年度予算では、「防衛費の抜本的な改革」、「次元の異なる少子化対策」などが盛り込まれましたが、いずれも巨額の財源が必要です。

今後は安定的な財源をいかに確保するかが焦点となりますが、生活に関連する物価の高騰が続く中、国民が納得できるような丁寧な議論が求められます。

私も地元群馬の代弁者として皆様の声を国へ届けるために、これからも全力で活動してまいります。

衆議院議員

中曾根康隆

# いま、中曽根康隆だからできること。



第二次岸田内閣における防衛大臣政務官としての9ヶ月間は、短い期間でしたが大変内容の濃い、何にも変え難い経験となりました。

在任中には、北朝鮮による28発のミサイル発射、ロシアによるウクライナ侵略、中国による台湾包囲軍事演習とそれに伴う日本EEZへのミサイル複数発射など、戦後これほどまでに我が国を取り巻く安全保障情勢が緊迫したことは無かったと思います。

私自身、可能な限り海外（ジブチ共和国）も含めた日本中の基地や駐屯地を訪問し、数えきれないほどの自衛官達の切実な声を聞く事が出来ました。彼等彼女等こそが我が国の抑止力そのものであり、防衛の要です。

その皆さんの貴重な声を無駄にしない為にも、今後政府から離れても引き続き応援団の一人として自衛隊員の生活・勤務環境改善に貢献できるよう、ひいては我が国の防衛力強化に寄与できるよう精進してまいります。

◆ ◆ ◆



## 済州フォーラム @韓国

韓国・済州島で開催された済州フォーラムの日韓議員特別セッション【未来志向の日韓関係】にて日本・自民党議員代表として登壇し、討論に参加しました。

「本当の未来志向は信頼から生まれる。信頼は本音を語る事から始まる」と前置きした上で、1965年の日韓請求権協定や2015年の日韓合意、また韓国軍によるレーダー照射問題など、タブーなく我が国の主張を訴えました。歴史・領土問題含め、日本として決して譲れない点がありますが、日韓関係悪化は、「価値を共有しない他国を利するだけである」、という前提を忘れてはなりません。また日韓+米の安保協調の重要性や、両国協働による成功体験の積み重ねの大切さについても発言しました。



## フィンランド視察

私が団長として自民党の仲間達とフィンランドを訪問し、国防、教育、スタートアップ、原発、デジタル、女性活躍など様々な分野を視察してまいりました。

今回の視察では教育大臣、国会議長など行政府や立法府の要人との面会の機会を得ましたが、限りなく難しいだろうと思われていたサンナ・マリン首相（当時）との会談が奇跡的に実現しました。37歳、女性首相ということで世界的に有名なマリン首相ですが、何よりもフィンランドのNATO加盟という歴史的決断をされた若きリーダーです。30分間の会談では安全保障、教育、子育て、環境、女性活躍など多岐にわたるテーマで意見交換しましたが、最も印象的だった言葉は「幸福度世界一の国というのは、ただ国民がニコニコ笑っている国ではなく、全ての個人が尊重され、またお互いの信頼の上に成り立つ社会」というものでした。

マリン首相の力強い声や、シャープな目線、たまに見せるチャーミングな笑顔からは「国を率いる強い覚悟と意志、国民を想う優しさと温かさ」を感じました。同世代の世界的リーダーとの時間に、大きな刺激を受けた視察となりました。

P.S.  
お土産として群馬から持参した特製だるまを差し上げたところ、大変喜んでくださいました。



◆ ◆ ◆



## アジア・太平洋議員フォーラム @タイ

タイのバンコクで開催された第30回APPF《アジア・太平洋議員フォーラム（28ヵ国参加）》に日本代表团（超党派議員5人）の1人として参加しました。

この国際会議は祖父・中曽根康弘が30年前に主導して

設立したものであり、私が「NAKASONE」と自己紹介すると各国議員から大変温かい歓迎を受けたのが印象的でした。

私自身は担当する決議案の提出の他に若手国会議員セッションや本会議でのスピーチもあり、また日本議員団として二国間会談を多くの国々で行い、極めて有意義な時間となりました。

日本発の伝統ある国際会議において、我が国がリーダーシップを発揮する事は極めて重要であり、今回も間違いなく強い存在感を示す事が出来たと確信しています。

【出来レース】ではなく、各国の議会人達が本音をぶつけ合う場で、私も今回多くの国の議員と知り合い、友情を深めることが出来ました。特にこれから長く付き合える若手国会議員との出会いと

いう素晴らしい経験を今後  
も活かしてまいります。

APPF結果概要▶  
(衆議院HP)



◆ ◆ ◆



## ウクライナ番組のインタビュー

米国大学院時代のクラスメートでウクライナ人ジャーナリストのピーターが来日し、15年ぶりに再会しました。ピーターはキーウにてテレビ番組の司会や、CNNやBBCなど世界中のメディアの取材に応じて戦地の状況を伝えるなどジャーナリストとしてウクライナの第一線で活躍しています。

そんな彼からの依頼で「日本から見たロシアのウクライナ侵略、中国と台湾」などについてインタビューを受け、その様子が地元ウクライナの番組で取り上げられました。（私が着ている服はピーターからのお土産でウクライナの伝統衣装です。）

下記のリンクからご覧いただけます。



インタビュー映像は  
20:55～25:19と  
32:52～34:00の  
2回に分かれています。

## 農業



日頃地元農家の皆さんから聞いている声を政府に届けるため、2月の予算委員会（分科会）で農業に関する様々な課題を野村大臣はじめ政府に質問しました。

25分という限られた時間において、今回は以下のポイントに絞りました。

- |                 |         |
|-----------------|---------|
| 1. 食料安全保障（備蓄など） | 4. 価格転嫁 |
| 2. 鳥インフルエンザ     | 5. 輸出戦略 |
| 3. 酪農           |         |

時間があればまだまだ聞きたいことがありましたが、日本を支えてくれている我が国の農家の皆さんに寄り添い、安心して営農できる環境づくりを始め、しっかりとした農業政策を推進していくことを政府に訴えました。

質疑の動画は右記のリンクより、  
ご覧になれます。▶▶▶▶▶▶▶▶



## 中小企業支援



昨年からのエネルギー、食料品を中心に物価上昇は続いており、国民生活に大きな影響を及ぼしています。まずは現在の経済対策を厳しい状況に置かれている家庭、企業に着実に届けられるよう政府も全力を挙げているところであります。

私も日頃から地元の中小企業、農家、医療施設、教育施設、業界団体などの様々な方から意見をヒアリングしておりますが、価格転嫁、賃上げに向けた環境整備、資金繰りなどを含めた追加対策をしっかりと講じ、エネルギー・食料品価格の高騰などから国民生活と事業活動を守り抜くために今後も活動してまいります。



今年3月の尹(ユン)大統領ご夫妻の来日は、今後の日韓関係において極めて重要な意味を持ちました。両国首脳の関係改善への本気度、覚悟が感じられ、まさに外交努力の賜物であったと思います。私自身はキム・ゴンヒ大統領夫人(ファーストレディ)の視察に同行するという役目を仰せつかりました。都内にある学校を訪問された際には生徒達と笑顔で接し、写真撮影などをされ、多くの皆さんを魅了して

いました。私も夫人とお話をさせていただく中で、両国の未来志向、関係発展に向けての強い想いを共有できたと思います。日韓関係はお互いの主張がぶつかる部分は当然あるものの、極めてpragmatic(実用的)であるべきです。両国を取り巻く安保情勢や経済・文化的協力の強みを踏まえ、現実的視点に立ち共通の利益を追求することが必要だと考えます。

## 活動報告>>>>>> 群馬

～ 精力的に地元廻り ～



## 子育て環境の抜本的改善を!!

子育てがどれだけ大変か、身をもって痛感しています。子育てが「負担」や「不安」ではなく、「楽しい」と思える制度・社会を創っていきます。これには大改革が必要ですが、数少ない子育て当事者議員として頑張ります。



おやすみ前のひととき



家族皆でぐんまマラソンに出場



前橋「るなばあく」の名物10円木馬



みなかみのスキー場で人生初雪だるま

大好評  
発売中



中曽根康隆 公式  
やっちゃんLINEスタンプ

イラスト満載のLINEクリエイターズスタンプを発売いたしました。ご家族・ご友人、皆さんで楽しく使っていただくと嬉しいです!

LINEスタンプショップ  
「中曽根康隆」で検索してください。



SNSに、ぜひご覧ください/  
日々の活動を  
アップしております  
SNS・サポーター登録はこちらから!



中曽根康隆をご支援ください

### 自民党員募集

中曽根康隆の活動を党員となってさらに強力にお支えいただける方を募集しております。



### ポスター掲示 サポーター募集

ご自宅・会社等にポスター掲示版を設置していただける広報サポーターを募集しております。党員・ポスター掲示にご協力いただける方は、右記前橋事務所まで電話でご連絡ください。



### 中曽根康隆プロフィール

- 昭和57(1982)年1月19日生まれ
- 群馬県前橋市在住
- 慶應義塾大学 法学部法律学科 卒業
- 米国コロンビア大学院 国際関係学修士号取得
- JPモルガン証券株式会社
- 中曽根弘文参議院議員 秘書
- 第48回 衆議院議員総選挙 自民党北関東ブロック 当選
- 第49回 衆議院議員総選挙 自民党群馬1区 当選 2期目
- 防衛大臣政務官(第二次岸田内閣)



### ぜひお立ち寄りください

前橋

〒371-0841 群馬県前橋市石倉町3-10-5  
TEL/027-289-6650 FAX/027-289-6623

国会

〒100-8982 東京都千代田区永田町2-1-2  
衆議院第二議員会館 923号室  
TEL/03-3508-7272 FAX/03-3508-3722